

韓国畜産経営学会との日韓共同シンポジウム 話題提供者の募集

日本農業経営学会
会長 伊庭治彦

日本農業経営学会は、韓国畜産経営学会（ヨン・ギュヨン会長、建国大学）との相互の交流を図ることを目的に、現在、学術交流協定の締結を進めるとともに、研究会を隔年で日韓交互に開催する予定です。今年は、韓国において、下記にあるようにスマート農業をテーマにしたシンポジウムを開催し、来年は当学会の研究大会において日韓共同の分科会を開催する予定です。

今年の韓国でのシンポジウムでは、旅費は当学会および韓国畜産経営学会で負担することとし、会員の皆様から広く話題提供者2名を募集いたします。韓国畜産経営学会との交流や、韓国のスマート農業に関心のある方など、ぜひ多くの方からの積極的なご応募をお待ちしております。

開催日：2026年7月15日（水）～16日（木）

15日 シンポジウム 16日 農村振興庁スマートファーム施設等見学

※行程は7月14日韓国入り、16日もしくは17日帰国の2～3泊となります

開催場所：韓国農村振興庁 大講堂（全北特別自治道 全州市）

シンポジウムのテーマ：デジタル転換時代のスマート農・畜産－日韓協力と持続可能な未来－

募集する話題提供の内容：①日本のスマート農業実証プロジェクトと政策成果

②スマート農業経営モデルと収益性分析

使用言語：日本語（同時通訳）

発表時間：50分程度。報告に加え、総合討論にもご参加いただきます。

費用：大会参加に係る交通費および宿泊費は、両学会で負担

提出書類：上記①、②のどちらの報告を希望されるかを記載の上、その報告概要を500字程度で記載したファイル（ワード等）をご提出下さい。また、すでに①や②に関係する内容で既発表の資料（論文、プレゼン資料など）があれば、あわせてご提出下さい。

提出先・問合せ先：学会事務局 office@fmsj.org へ電子メールでご提出、お問い合わせ下さい。

締め切り：2026年5月11日（月）

※報告者は、会長・副会長による二役会議で決定し、5月25日をめどに学会ホームページで報告者を公表する予定です。